



1/26 学校周辺は-18℃まで
冷え込みました



中庭に雪だるま登場

1月の学校の様子をお伝えします

3学期始業式

3学期は隣の学校より一足早く1月5日に始業式を行いました。各学年からの3学期の決意表明では、学習面や生活面での目標や、感謝の気持ちを忘れずにいたいという内容で発表がありました。続いて校長先生からは、「マインド・リセット」という本の内容から、不満・不安・不可能をプラスに変える思考習慣を紹介されました。「ネガティブな思考は、ネガティブな人間を作り出してしまう」など、日々口にする言葉にも、気を付けることや、やるべきことに全力投球で取り組む良さについてお話がありました。



困っている人(犬)を助けた六中生

地域の方から六中生の善い行いに感謝の連絡がまいりました。寒波に見舞われ、急に雪が降りだした24日の夕方、下校途中の六中生5人(2年と3年)が、道路をさまよう1匹の犬を保護しました。近くの住人に保健所への連絡を依頼したり、機転を利かせて近くの動物病院へ相談に行ったりしました。

その結果、犬は無事に動物病院に一時保護されることになりました。保護されるまでの間、激しさを増す吹雪の中、犬が寒くないようにと自分の防寒着を脱いで犬に被せたりしたそうです。そのような姿を見た地域の方が、わざわざ学校に連絡をくださり、「六中生の姿に心温まる思いでした」とお気持ちを伝えてくださいました。



翌日、飼い主の方がお礼に来校されました。当日は留守で、猛吹雪で犬の柵が壊れてしまい迷い出たとのこと。老犬が行方不明になり、近所を探し回ったが見つからず、半ば諦めていたところ、保健所へ問い合わせたことから愛犬が動物病院に保護されていることを知り、無事に戻ったそうです。改めて5名の生徒の行動に感謝の気持ちを伝えに来校されました。六中生の行動により、当事者も、まわりも心温まる話となりました。

